



りとせ相模大野こども園

子育て支援広場 子育て情報 令和5年6月号

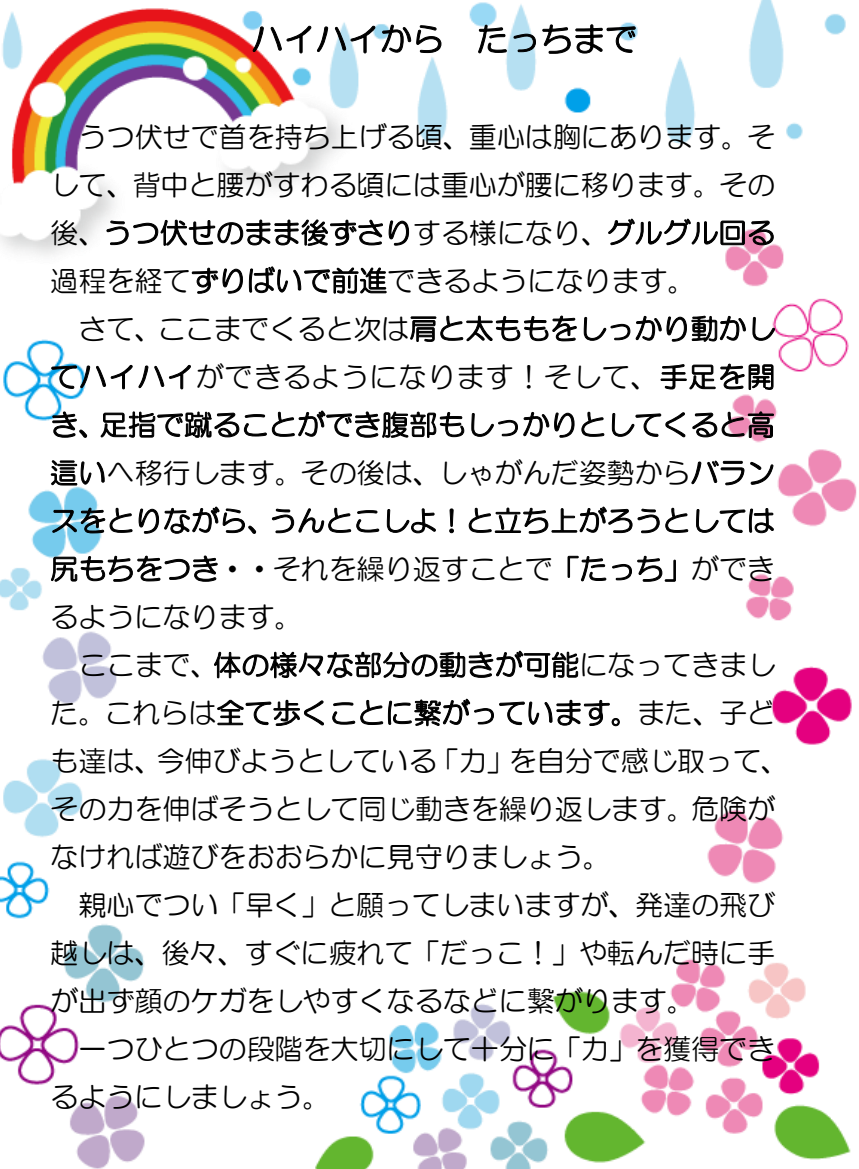


新年度が始まり2か月が過ぎました。子ども達は環境の変化やゴールデンウィークのお休みを超え、園の生活リズムに慣れ、自分を表現できるようになってきています。

りとせ相模大野こども園では、子育て支援や交流を行いながら、地域の子育て世代の親子と園児が楽しく過ごす機会を提供しています。毎週水曜日・木曜日は園庭開放日となっています。園児たちと一緒に遊んでみませんか。ご利用をお待ちしています。

※ご利用の際は、事前にご連絡をお願いいたします。

月	地域交流（予定）
4月	絵本読み聞かせ
5月	シャボン玉で遊ぼう
6月	小粉ねん土であそぼう
7月	給食試食会
8月	夏祭り
9月	運動会
	敬老お楽しみ会
10月	ハロウィン
11月	保育ウィーク
	（お店屋さんごっこ）
12月	サンタをつくろう
1月	伝統あそびを楽しもう
2月	ひな祭り製作
3月	ひな祭り会



ハイハイから たっちまで

うつ伏せで首を持ち上げる頃、重心は胸にあります。そして、背中と腰がすわる頃には重心が腰に移ります。その後、うつ伏せのまま後ずさりする様になり、グルグル回る過程を経てずりばいで前進できるようになります。

さて、ここまでくると次は肩と太ももをしっかり動かしてハイハイができるようになります！そして、手足を開き、足指で蹴ることができ腹部もしっかりとしてくると高這いへ移行します。その後は、しゃがんだ姿勢からバランスをとりながら、うんとこしょ！と立ち上がろうとしては尻もちをつき・・・それを繰り返すことで「たっち」ができるようになります。

ここまで、体の様々な部分の動きが可能になってきました。これらは全て歩くことに繋がっています。また、子ども達は、今伸びようとしている「力」を自分で感じ取って、その力を伸ばそうとして同じ動きを繰り返します。危険がなければ遊びをおおらかに見守りましょう。

親心でつい「早く」と願ってしまいますが、発達の飛び越しは、後々、すぐに疲れて「だっこ！」や転んだ時に手が出ず顔のケガをしやすくなるなどに繋がります。

一つひとつの段階を大切に十分「力」を獲得できるようにしましょう。

育児相談

子育てをされていて、不安に思うことや誰かに相談してみたいと思う時はありませんか？りとせ相模大野こども園では、育児相談をお受けしています。お気軽にお電話ください。

〒252-0303

相模原市南区相模大野3-16-18

TEL 042-705-4500